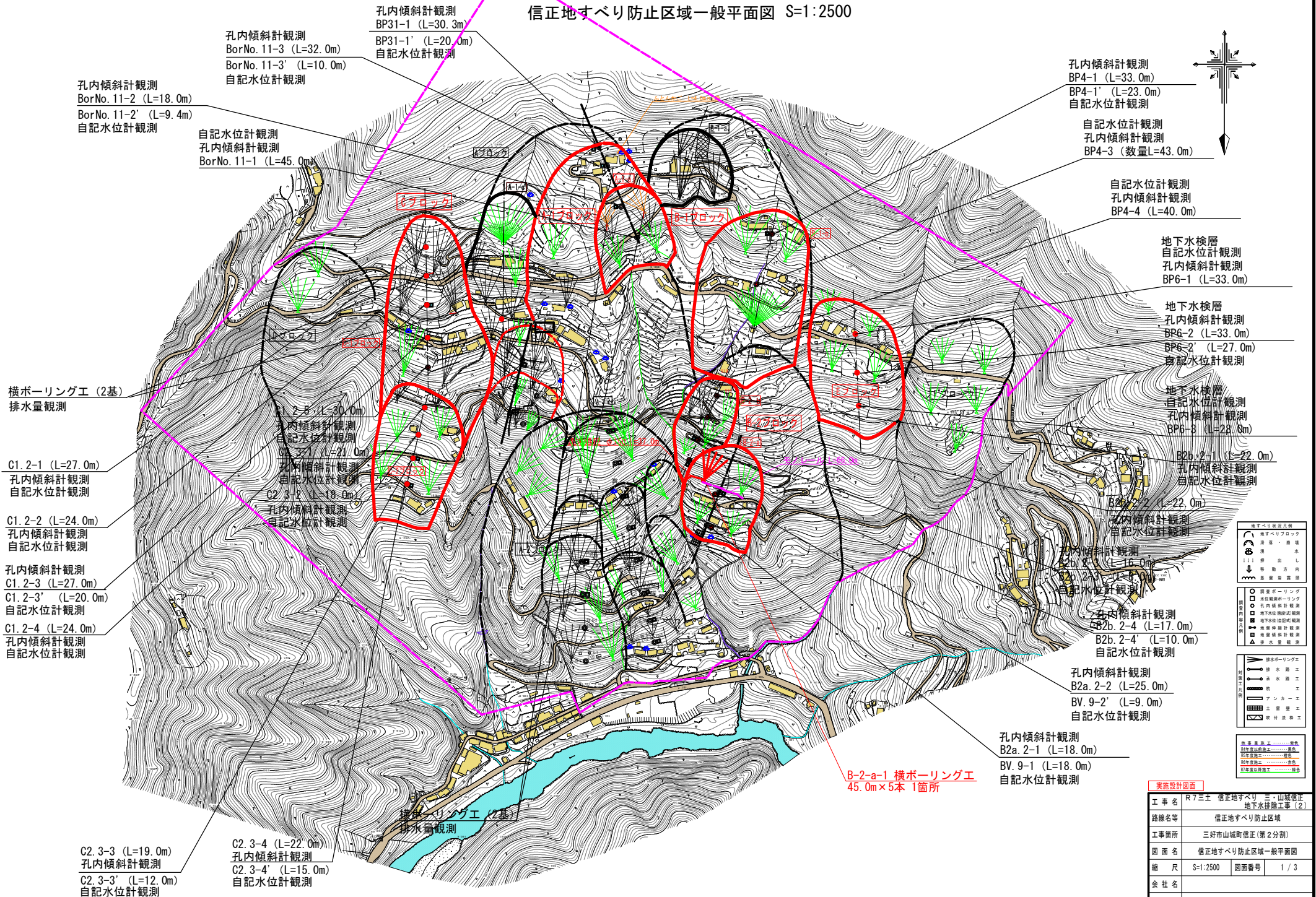
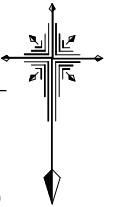


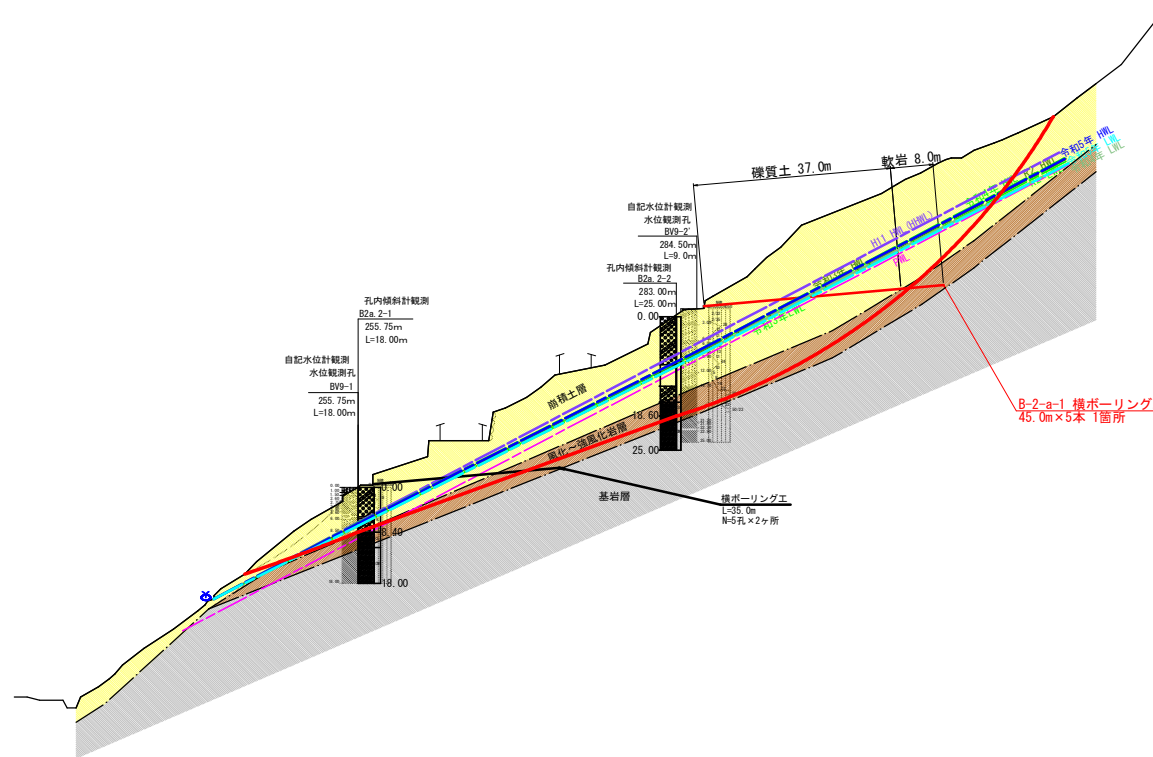
信正地すべり防止区域一般平面図 S=1:2500



実施設計図面	
工事名	R7三土 信正地すべり 三・山城信正
路線名等	信正地すべり防止区域
工事箇所	三好市山城町信正(第2分割)
図面名	信正地すべり防止区域一般平面図
縮尺	S=1:2500 図面番号 1 / 3
会社名	
事業者名	西部総合県民局 県土整備部<三好>

主側線(B-2-aブロック)解析断面図 S=1:500

325.00
300.00
275.00
250.00
225.00
DL=200.00



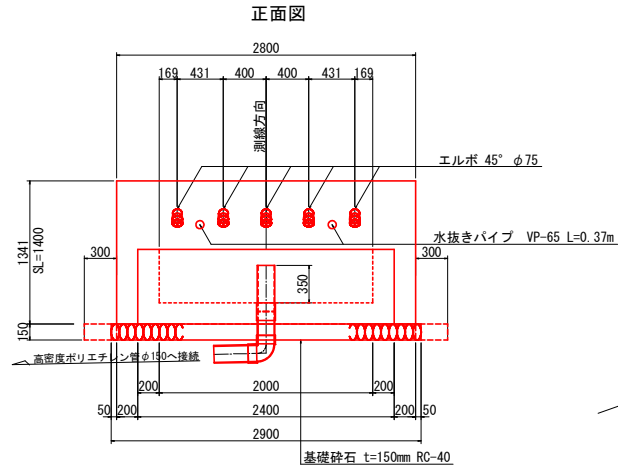
凡 例	
調査ボーリング (令和2年度再設置孔)	—
HHWL	—
計画水位PWL	—
令和5年HWL	—
令和5年LWL	—
令和4年HWL	—
令和4年LWL	—
前積土層(礫質土)	■
風化～強風化岩層	■
三波川結晶片岩(軟岩)	■

実施設計図面

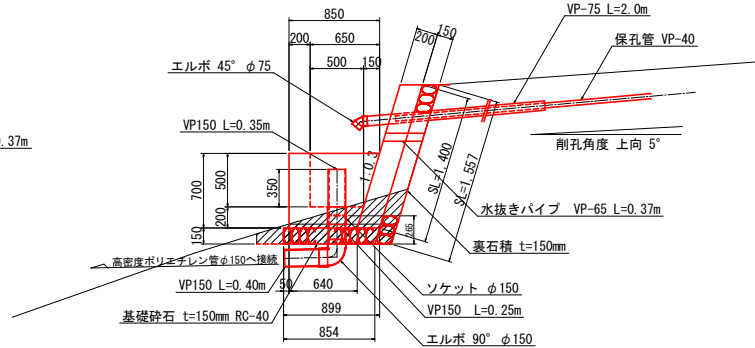
工 事 名	R7三土 信正地すべり 三・山城信正 地下水排除工事(2)		
路線名等	信正地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町信正(第2分割)		
図 面 名	主側線(B-2-aブロック)解析断面図		
縮 尺	S=1:500	図面番号	2 / 3
会 社 名			
事業者名	西部総合県民局 県土整備部<三好>		

B-2-a-1 対策工 詳細図

孔口处理 S=1:25



断面図



注記)
壁の勾配や高さについては現地地形を考慮し、
協議により承認を得た後に変更しても良い。

 床掘断面積 $A=0.39\text{m}^2$

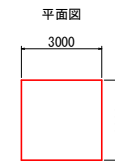
※埋戻断面積微少のため数量計上しないものとする。

孔口处理工数量表

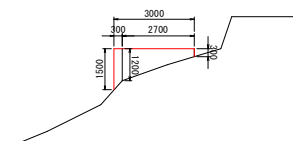
項目	規格	算式	単位	数量
床 堀	土砂	$0.39 \times (2.8+0.3 \times 2)$	m ³	1.3
張コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.2 \times 1.4 \times 2.8$	m ²	0.78
同上型枠	一般型枠 無筋	$1.4 \times 2.8 + 1.4 \times 0.2 \times 2$	m ²	4.48
裏石積	t=150mm	1.557×2.8	m ³	4.36
集水樹コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (0.64+0.85) \times 0.7 \times 2.4 - 1/2 \times (0.5+0.65) \times 0.5 \times 2.0$	m ³	0.68
同上型枠	一般型枠 小型	$2.4 \times 0.7 + 1/2 \times (0.64+0.85) \times 0.7 \times 2 + 2 \times 0.5 \times 1/2 \times (0.5+0.65) \times 0.5 \times 2$	m ²	4.30
基礎砕石	t=150mm RC-40	$1/2 \times (0.899+0.854) \times 2.9$	m ²	2.54
水抜きパイプ	VP-65	0.37×2	m	0.74
硬質塩化ビニール	VP-75	2.0×5	m	10
硬質塩化ビニール	VP-150	$0.35+0.25 \times 0.4$	m	1.0
エルボ	45° φ75		個	5
エルボ	90° φ150		個	1
ソケット	φ150		個	1
高密度ポリエチレン管	φ150 無孔管ダブル		m	37.0
足場工	単管	$1/2 \times (0.3+1.2) \times 2 + 7/2 \times (1.2+2.1) \times 0.8 + 1/2 \times (2.1+2.6) \times 1.0 \times 6.5 + 1/2 \times (0.3+1.2) \times 2.7 + 1/2 \times (1.2+1.5) \times 0.3 \times 3.0$	m ²	44.3
モノレール架設・撤去	工事用モノレール 1.0 t積		m	66.0

足場工 S=1:100

機器材足場

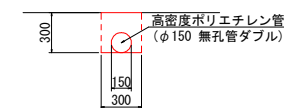


断面図

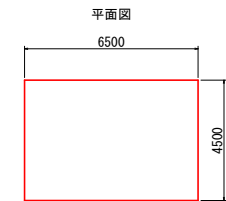


流末暗渠工 S=1:20

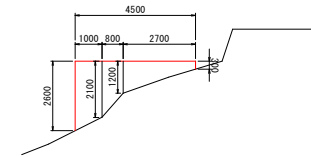
延長 $L=37\text{m}$



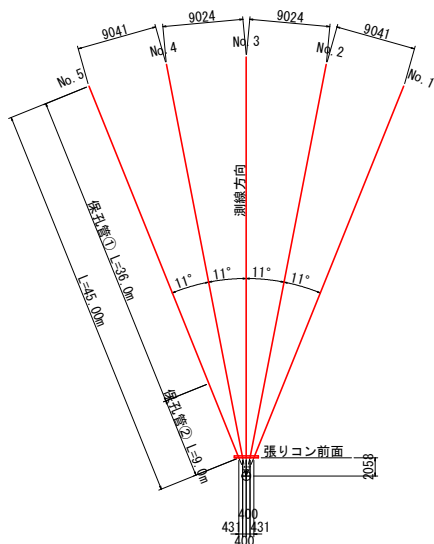
削孔用足場



断面図



横ボーリング工 S=1:300



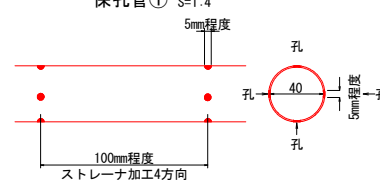
水抜きボーリング 単位: mm

番号	礫質土	軟岩	計
No. 1	37.00	8.00	45.00
No. 2	37.00	8.00	45.00
No. 3	37.00	8.00	45.00
No. 4	37.00	8.00	45.00
No. 5	37.00	8.00	45.00
計	185.00	40.00	225.00

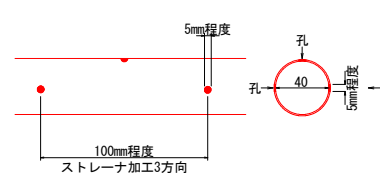
保孔管		單位:m
-----	--	------

孔番号	保孔管		計
	①	②	
No. 1	36.00	9.00	45.00
No. 2	36.00	9.00	45.00
No. 3	36.00	9.00	45.00
No. 4	36.00	9.00	45.00
No. 5	36.00	9.00	45.00
計	180.00	45.00	225.00

保孔管① S=1:4



保孔管② S=1:4



注記)
保孔管は適切なジョイントにて堅固に接合すること。
ネジで接合する際は開孔方向のズレに留意して、堅固に
接合できない場合はジョイントを用いること。

実施設計図面

工 事 名	R7三土 信正地すべり 三・山城信正 地下water排除工事 (2)		
路線名等	信正地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町信正 (第2分割)		
図 面 名	B-2-a-1 対策工 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	3 / 3
会 社 名			
事業者名	西部総合県民局 農土整備部<三好>		